

会 議 録

会議の名称	令和5年度 第3回社会教育委員会議
開催日時	令和6年2月16日（金）午後4時～5時
開催場所	所沢市役所6階 604会議室
出席者の氏名	別紙のとおり
欠席者の氏名	別紙のとおり
説明者の職・氏名	
議 事	<p>(1) 二十歳のつどいについて</p> <p>(2) コミュニティスクール・一元化の意見書について</p> <p>(3) 社会教育関係団体の補助金について</p> <p>(4) その他</p>
会 議 資 料	<p>資料2-1：社会教育委員のコミュニティスクールへの意見（概要）</p> <p>資料2-2：社会教育委員会議 コミュニティスクール意見①</p> <p>資料2-3：社会教育委員会議 コミュニティスクール意見②</p> <p>資料2-4：社会教育委員の一元化への意見（概要）</p> <p>資料2-5：社会教育委員会議 一元化意見①</p> <p>資料2-6：社会教育委員会議 一元化意見②</p> <p>資料3：令和5年度社会教育関係団体（補助金交付団体）一覧</p>
担 当 部 課 名	<p>教育長 中島 秀行、教育総務部長 千葉 裕之、 教育総務部次長 池田 淳、スポーツ振興課長 三上 佳明、所沢図書館 長 橋本 浩志</p> <p>教育総務部社会教育課 社会教育担当参事 糟谷 苗美、主査 宮岡 さやか、主査 佐瀬 秀夫、 主任 高橋 幸大、生涯学習推進センター所長 藤巻 幸子</p> <p>教育総務部社会教育課 電話 04（2998）9242</p>

所沢市社会教育委員会議出欠一覧

令和6年2月16日（金）午後4時から 市役所6階604会議室

選出根拠※	氏名	備考	出欠席
学校教育関係者	よしかわ えいいち 吉川 英一	所沢市立小中学校校長会 (向陽中学校校長)	○
学校教育関係者	いしみね ゆうだい 石嶺 雄大	所沢市幼児教育振興協議会 (美原幼稚園 園長)	×
社会教育関係者	かとう いちお 加藤 市男	所沢市公民館運営審議会 民生・児童委員	○
社会教育関係者	なんば ひろゆき 難波 裕之	所沢こどもルネサンス実行委員会	×
社会教育関係者	たけうち まこと 竹内 聡子	所沢市スカウト協議会 (ガールスカウト埼玉県第36団)	○
社会教育・家庭教育関係者	はりゆう きよみ 針生 清美	柳瀬小学校図書ボランティア代表 柳瀬公民館保育スタッフ 柳瀬荘黄林閣(国重要文化財)管理人	○
社会教育関係者	おざわ さだやす 小沢 貞泰	(元)北秋津小学校区 心豊かな子どもを育てる学校と地域づくり連絡会議 北秋津ネット 議長	○
社会教育関係者	こまつ ふみこ 小松 扶美子	所沢市連合婦人会 会長	○
社会教育・家庭教育関係者	こやま ともひろ 古山 智啓	所沢市PTA連合会 会長	○
社会教育・家庭教育関係者	こばやし ひでこ 小林 ヒデ子	民生・児童委員 人権擁護委員	○
社会教育関係者	すどう とくこ 須藤 とく子	元市内小学校長	○
学識経験者	しか と かずのり 鹿戸 一範	秋草学園短期大学 准教授	×
学識経験者	おおぎはら あつし 扇原 淳	早稲田大学人間科学学術院 教授	×
学識経験者	ひらつか としお 平塚 俊夫	元市内中学校長	○
学識経験者	せき なおき 関 直規	東洋大学文学部 教育学科教授	○

※選出根拠＝所沢市社会教育委員会条例第2条

令和5年7月1日現在

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
<p>議長</p> <p>社会教育担当参事</p> <p>委員</p> <p>委員</p>	<p>【1 開会】</p> <p>【2 あいさつ】 《教育長・議長があいさつを行った後、議長の進行により協議に入った。》</p> <p>【3 議事】 （1）二十歳のつどいについて 先程の研修会での説明をうけ、二十歳のつどいについて意見はあるか。 以前成年年齢が18歳になったときに、社会教育委員会議でも議題として取り上げた。今後も二十歳のつどいについて社会教育委員会議で取り上げていくと思う。 事務局からは何かあるか。</p> <p>今の開催方式がどうなのかという意見をもらうこともあり、コロナ禍を経て、新たな方式も検討する時期が来ていると考える。 今回、対象者や実行委員等を対象にアンケートを取り、皆様から様々な意見をいただいた。来年度からすぐに何かを変えることは出来ないが、より良い方向に向かうように少しずつ見直しを行っていきたい。また、総合的に見て、大きく変える決断をする時期が来ることもあるかもしれない。</p> <p>私の周りの保護者の方で、これから子どもが二十歳を迎える方にどういう考え方を持っているかを聞いてみた。 保護者の中ではところざわサクラタウンや西武ドームのような大きな会場という意見があった。地元の中学校の友達が集まれる場所であれば良いということで、交通のことなどを考えてまちづくりセンターのような近い場所の方が行きやすいとの意見もあった。 二十歳のつどいを一堂に会して行うには、2部制にする、中学校ごとに時間を分ける、中学校ごとにエリアを分ける等、工夫をする必要があると思った。子どもたちは二十歳のつどいが地元所沢市で行われることは理解しているようである。集まれるメンバー、中学校のメンバーが集まればどこでもいいという意見や晴れやかな場所が良い等、色々と話していると意見が出てくる。</p> <p>今の意見は、学校生活を楽しく思っていて、同級生と会いたいと考えてい</p>

<p>議長</p>	<p>る方の意見である。中学校に良い思い出が無く、中学校区でやると、同級生と会うので二十歳のつどいに参加しない子どももいる。中学校区ではなく、大きな地域でまとめたほうが参加しやすい子もいるのではないか。</p> <p>杉並区では、杉並公会堂を会場に、3部制にして二十歳のつどいを実施したようである。社会教育委員の方で1日3回来賓として出席した方もいると聞いた。色々な角度でこれからも検討していただきたい。</p> <p>以上で議事1は終了としたい。</p>
<p>議長</p>	<p>(2) コミュニティスクール・一元化の意見書について 事務局より、意見書についての説明をお願いしたい。</p>
<p>社会教育担当参事</p>	<p>本日の資料は、現時点で大まかにまとめたものである。これから形を整えて、「一元化」、「コミュニティスクール」、それぞれの意見書を完成いただく。</p> <p>一元化については、研修会での説明のとおり、スケジュールが示されている。この場でのご意見も含め、3月中に完成できるよう進めていただきたい。コミュニティスクールについては、現委員任期中に完成させていただく予定である。議長副議長を中心に皆様方にも確認しながら進めていただきたい。</p>
<p>議長</p>	<p>一元化については、3月上旬までに、コミュニティスクールについては、任期満了までにまとめるということである。コミュニティスクールの意見書は、一元化に比べれば時間的な余裕があると思う。</p> <p>資料のとおり、皆様からいただいた意見を概要としてまとめている。今後、似たような意見を集約しながら意見書としてまとめていく。できるだけ皆様の気持ちや思いを入れていきたいが、重複する意見等については、集約していきたい。</p> <p>また、一元化は一元化だけでなく、コミュニティスクールにも関わってくることであり、そこも踏まえ、意見をまとめていきたい。</p> <p>皆様から意見はあるか。</p>
<p>委員</p>	<p>地域学校協働活動推進員について、学校運営協議会委員の中から推進員をやってくれる地域もあるが、なかなか人選がうまくいかない地域もある。人選含め公民館長に協力いただけると、地域でのつながり・広がりが出来て、学校も盛り上がっていくと思う。</p>
<p>委員</p>	<p>本日の研修会でコミュニティスクールのお話を聞いて、地域と学校というイ</p>

	<p>メージが強くなったが、保護者はあまり関わらないのかなというイメージを持ってしまった。地域の事については、まちづくりセンターでは人材を知っているが、保護者については地域と関わりが無く、自治会に属していなかったり、お祭りに参加しなかったり、保護者として地域と関わりを持ちたくないという実情があるのではないか。</p> <p>また、学校運営協議会に保護者を代表して参加する場合、PTA会長が参加するのか、他の保護者が参加するのか。PTA会長であれば学校のことをわかっているし、例えば保護者の意見を聞きたいということになればPTAとしてアンケートも取れると思う。他の保護者だと、その保護者の意見だけになってしまう恐れがあるのではないかと研修を聞いて思った。</p>
議長	<p>以前PTAをしていた時に、地域の方にお世話になっていることは、折にふれて保護者の方にお伝えしていたが、なかなか伝わらなかった。地域と保護者の橋渡しをどのようにするかは、各PTA会長が悩んでいる事と思う。</p> <p>コミュニティスクールになった時に橋渡しのチャンスも増えるのだと思うが、負担なくやっていくにはどのようにすればよいのか、まだまだ手探りなのかなと思う。</p>
委員	<p>さきほどの研修会の中で公民館の役割について、地域にいる人材の情報提供という話があった。人材だけでなく、人、モノ、施設、設備の情報提供をしていただきたい。所沢には三ヶ島から柳瀬まで地域性がある。地域の特徴、地域のお祭り、イベントもある。公民館には、地域の人、モノを紹介してもらえると良いのではないか。</p>
議長	<p>コミュニティスクールを立ち上げていく中で、学校をどのようにサポートするか。伴走する行政や公民館の役割は大きいと思う。</p>
委員	<p>私が住んでいるのは、東所沢和田であり、学区だと和田小と安松中になる。公民館は柳瀬ではなく、松井で遠い。そのような地域が所々にあると思う。そのような地域ではどの公民館を頼った方が良いのか。決めごとをしておいてもらおうと相談がしやすくなって良いのではないか。</p>
社会教育担当参事	<p>行政区と学区が入り組んでいる地域があり、地域との関わり方は課題である。現在は、モデル校が地域との関わりを考えながら進めているところであるので、参考にしていきたい。</p>
議長	<p>コミュニティスクールについては、一つの小学校が二つの中学校に分かれ</p>

	<p>てしまうことがある。また、所沢市には、公民館（まちづくりセンター）が11館あり、学区は15である。地域と学校の連動性は大事なことであるが、行政区の決め方も事情があるのではないかと思うので、時間をかけて丁寧に考えていく必要があると思う。</p> <p>本日いただいた意見を含めて、一元化についてはスケジュールを踏まえ意見書の作成を進めていきたい。コミュニティスクールについては、任期中の最後の会議で確認をしてもらいたい。</p> <p>以上で議事2は終了としたい。</p>
<p>社会教育担当参事</p>	<p>(3) 社会教育関係団体の補助金について</p> <p>所沢市教育委員会では、各社会教育関係団体の補助金交付要綱に基づき、社会教育への貢献が期待できる公共性の高い活動団体に対して補助金を交付し、その活動を支援している。</p> <p>社会教育法第13条の「社会教育関係団体に対し補助金を交付する場合には、社会教育委員会議の意見を聴いて行わなければならない」という規定に基づき、来年度の補助金に関して、各団体に交付する前に審議をお願いするものである。</p> <p>来年度の社会教育関係団体に対する補助金は、所沢市PTA連合会から生涯学習をすすめる市民会議まで11団体を予定している。</p> <p>なお、社会体育に対する補助金については、スポーツ基本法の規定により、スポーツ推進審議会において審議することとなっているので、こちらからは除外させていただく。</p>
<p>委員</p>	<p>所沢市PTA連合会としては、市内小中学校45校に対して、様々な支援・提案をしている。現在は、実際にPTA活動はどんなことしているかの見える化、時代に合わせた多様性・柔軟性ということでそれぞれの学校でPTA組織を改革できるように支援を行っている。改革をしている学校がPTA連合会主催の研修会で改革の報告をして、各学校でも検討してもらうようなこともしている。また、会議もハイブリッド化するために、機材を準備したりしている。</p>
<p>委員</p>	<p>交付金の交付団体について、前年度と同じ団体か。</p>
<p>社会教育担当参事</p>	<p>変更は無い。</p>
<p>委員</p>	<p>ボーイスカウトとガールスカウトについて、所属人数に違いはあるが、同じ額を交付している。活動内容に違いがあるとは思いますが、数字で見ると差が</p>

<p>社会教育担当参事</p>	<p>出ている。見直しなど検討していることはあるか。</p> <p>補助金の金額については、市の全体で補助金を検討する場がある。活動の規模や参加者数によって金額が変わるといったこともあるが、現状はこの活動にこの金額と考えている。金額の妥当性については、活動内容も変化していくことが考えられるので、そのつど検討したい。</p>
<p>委員</p>	<p>以前はスカウト協議会としてもらい、ガールスカウトとボーイスカウトで配分しているという認識であった。人数で補助金をいただいているわけではないと思う。</p>
<p>議長</p>	<p>昨年どのような議論がされたのかもみてほしい。また、以前の社会教育委員会議で発言したことだが、平成30年の中教審答申で社会教育活動に充てるお金として、補助金だけでなくクラウドファンディング等の新たな資金の集め方も視野に入れるようにと提言もされていた。それぞれの団体の工夫とはなると思うが、それについても、今後社会教育課から助言を頂けたらと思う。</p> <p>以上で議事3は終了としたい。</p>
<p>社会教育担当参事</p>	<p>(4) その他について</p> <p>事務局より入間地区社会教育協議会（社教協）に関する報告をした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次の事務局である富士見市が事務局員を探していた件について、先日富士見市より「見つかった」との報告があった。 ・埼玉県市町村社会教育委員連絡協議会では、令和6年度から加入をしないということについて、総会で規約改正を行い、進めていく予定である。
<p>副議長</p>	<p>【4 閉会】</p> <p>コミュニティスクールに関して、狭間の地区の公民館の関わり方の話があったが、議論を重ねることでこのような意見が出てくるのだと感じた。正解だと思って進めても、何が正解かはわからず、やってみないとわからない。人と人が一生懸命考えて取り組むことが良い方向に向かうのではないかと思った。行政も人材育成に努め、地域も人材育成に努めることで、所沢市がより良いまちになってほしい。以上で、閉会とする。</p> <p style="text-align: right;">《以上で終了》</p>